

《おすすめ新刊6冊+a》

『呼吸の本』

谷川俊太郎・加藤俊朗 / 著
サンガ
1,890円(1巻)、2,415円(2巻)

詩人が質問し、ちょっと愉快な呼吸の先生が答えるQ & A形式の対話集。心とからだ、気と丹田の関係、宇宙の話など、ゆったりと時空を生きるコツが満載。1巻にはCDが、2巻には、肝っ玉を強くする「踊りのレッスン」DVDが付く。



『女心と秋の空』

中谷美紀 / 著
幻冬舎 1,365円

近年めざましい活躍を続ける女優が、日々のことを綴ったエッセイ。食、旅、撮影の合間、そして日常の何げない一瞬を切り取る静かなまなざしの奥に、中谷美紀という著述家、そして美しい感性をもつひとりの女性の姿が浮かび上がる。



『ノーベル文学賞』

柏倉康夫 / 著
吉田書店 2,310円

多様な言語、著述形式を持つ文学作品の優劣を判定する困難さに加え、世界政治の状況をも敏感に反映してきたノーベル文学賞。その110年余りの歴史を辿りながら、各作品の受賞の意味を読み解く。名作をダイジェストで概観する楽しみも。

